ディスクの取り扱いについて

CD（コンパクトディスク）

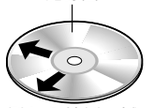
COMPACT disc DIGITAL AUDIO のマークがついているものを、ご使用ください。

持ちかた

ディスクのセンターホールと外周部分を持ちます。

CD が汚れたら

水を含ませた柔らかい布で拭いたあと、乾いた布で拭いてください。



内側から外側へ拭く

⚠ 注意

特殊形状の CD や CD アクセサリーは使用しない

禁止

ハート型や八角形など特殊形状の CD や、プロテクトフィルム・スタビライザーなどの CD アクセサリーを使用すると、故障の原因になります。

シール･ラベル･テープなどを貼り付けた CD は使用しない

禁止

本機の中で引っかかるなど、故障の原因になることがあります。特に、市販のプリンターで作成したラベルなどを貼り付けた CD-R/RW は、使用しないでください。

お知らせ

- データを読みとって再生が始まるまでに、若干時間がかかる場合があります。
  （読みとり中は､砂時計のマークが表示されます。）

取り扱いのお願い

CD そのものの破損、および機器の故障の原因になることがありますので、次のことをお守りください。

- 記録面に手を触れない
- CD が回転する方向に拭かない
- ベンジン、シンナー、レコードクリーナー、静電防止剤で拭かない
- CD を曲げない、キズを付けない
- 鉛筆やボールペンなどで字を書かない

CD-R/RW ディスクのご使用について

再生可能な CD-R/RW ディスクは、通常の音楽 CD の形式(CD-DA)で録音されたディスクに限ります。

- CD レコーダー(CD-R/RW ドライブ)で記録した CD-R/RW ディスクは、その特性･汚れ･指紋･キズなどにより、再生できない場合があります。
- CD-R/RW ディスクは通常の音楽 CD に比べ高温多湿環境に弱いため、長時間の車内環境において劣化し、再生できない場合があります。
- CD-R/RW ディスクの取り扱いについては、ディスクの使用上の注意書きをよくお読みください。
- ファイナライズ処理されていない CD-R/RW ディスクは再生できません。
- ビデオ CD、CD-EXTRA、CD-ROM ディスク、MP3 ファイルなどは再生できません。
- ディスクの一番最初のデータが CD-DA でない場合は、再生できません。

MD（ミニディスク）

録音済みの音楽用 MD をご使用ください。

MD が汚れたら

カートリッジの表面に汚れやゴミがついたときは、乾いた布で拭いてください。

お知らせ

- データを読みとって再生が始まるまでに、若干時間がかかる場合があります。
  （読みとり中は､砂時計のマークが表示されます。）

取り扱いのお願い

MD そのものの破損、および機器の故障の原因になることがありますので、次のことをお守りください。

- シャッターを開けない
  無理に開けると破損することがあります。
  中の円盤には、直接手を触れないでください。
- 指定外の場所にラベルを貼らない
- ラベルのはがれかかった MD は使用しない
  本機の中で引っかかるなど､故障の原因になります。

ディスク（CD, MD）の保管について

長時間使用しないときは

- 必ず本機から取り出してください。
- ゴミ･ほこりなどの汚れやキズ･そりなどを避けるため、必ずケースに入れて保管してください。

次のような場所に置かないでください

- 長時間直射日光のあたるところ（車のシート、ダッシュボードの上など）
- 暖房器具の熱が直接あたるところ
- 湿気やゴミ･ほこりの多いところ
- 腐食性のあるところ
- 強い静電気･電気的ノイズの発生しやすいところ

お手入れのしかた

本機が汚れたときは

- 電源を切ってから、乾いた柔らかい布で拭いてください。
- ベンジンやシンナー類を使うとケースや塗装が変質しますので、使用しないでください。
- 化学ぞうきんをご使用になる場合は、使用上の注意をよく読み、必ずお守りください。

使用しない

故障かな!?

症　状	原　因　・　処　置	ページ
●電源・共通		
電源が入らない	●車のエンジンをかけてください。(「ACC」の位置でも可) ●各コードの接続をお確かめください。 ●本機、または接続した機器のヒューズが切れている。 → お買い上げの販売店、またはお近くの「ご相談窓口」(別紙)にヒューズの交換をご依頼ください。	12 42～46 —
音が出ない	●音量を上げてください。 ●ミュートが「ON」になっている。→「OFF」にしてください。 ●結露している。→ しばらく放置してからご使用ください。 ●ナビミュートコードの接続をお確かめください。 ナビミュートコードを接続しないときは、キャップ（ビニールテープ）で絶縁してください。	12 13 39 42，45
音声のみで、表示が出ない	●表示が OFF になっている。 →他の表示に切り替えてください。	22
雑音が出る	●アンテナが十分に伸びているか、お確かめください。 ●携帯電話などを本機から離してください。	— 8

故障かな!?

症　状	原　因　・　処　置	ページ
●ラジオ		
FM ステレオ放送、モノラル放送とも、ノイズが多い	●ラジオアンテナが十分に伸びているか、お確かめください。 ●放送局の電波が弱い。→ 放送局を変えてください。	— 14
●CD / MD		
ディスクを入れても音が出ない、または自動的に排出される	●ディスクを正しい面と向きで入れなおしてください。 ●ディスクの汚れをクリーニングしてください。 ●音楽用の (録音されている) ディスクをご使用ください。	16，18 34～35 34～35
音質が悪い（音がとぶ）	●ディスクの汚れをクリーニングしてください。 ●振動により音がとぶ →角度を 30 ℃以内に調整し、しっかり取り付けてください。	34～35 40
●音質・ユーザー設定		
前後左右の何れかの音が出ない	●BAL/FAD で、左右前後のバランスを調整してください。 ●各コードの接続をお確かめください。	26 42～43
ステレオのとき、左右の音が逆になる	●スピーカーコードの接続をお確かめください。	42～43
リアスピーカー、プリアウトから低音･モノラル音声しか出ない	●出力が「SUB-W」に設定されている。 →設定を切り替えてください。	28
リアスピーカー、プリアウトから音声が出ない	●サブウーファー調整の音量レベルが－ ∞ dB に設定されている。 →音量レベルを－ ∞ dB 以外に調整してください。	28
●リモコン		
ボタンを押しても動作しない	●⊕⊖ を電池ケースの表示に合わせて入れてください。 ●電池が消耗している。→　交換してください。 ●リモコン受光部に向けて操作してください。	9 9 10

故障かな!?

こんな表示が出たときは

表　示	原　因　・　処　置
● CD / MD	
ERROR1	**E1 / E2 エラーのとき** 自動的にディスクが排出されます。(表示されない場合もあります) ●ディスクが汚れている、裏返しになっている。 ●ディスクが音楽用でない、録音されていない。 ●ディスクにキズがついている。 →ディスクを取り出して確かめ、再度入れなおしてください。
ERROR2	**E3 エラーのとき** ●何らかの動作エラー (メカエラー) が起きた。
ERROR3	**イジェクトボタンを押しても正常に戻らない場合は** お買い上げの販売店、またはお近くの「ご相談窓口」(別紙) に修理をご依頼ください。
NO DISC	●ディスクが入っていない。 →ディスクを入れてください。
● CD / MD チェンジャー	
ERROR1	**E1 / E2 エラーのとき** 自動的に次のディスクへ切り替わります。 ●ディスクが汚れている、裏返しになっている。 ●ディスクが音楽用でない、録音されていない。 ●ディスクにキズがついている。 →ディスクを取り出して確かめ、再度入れなおしてください。
ERROR2	**E3 エラーのとき** ●何らかの動作エラー (メカエラー) が起きた。
ERROR3	**チェンジャーのイジェクトボタンを押しても正常に戻らない場合は** チェンジャーのリセットスイッチを押してください。お買い上げの販売店、またはお近くの「ご相談窓口」(別紙) に修理をご依頼ください。
NO DISC	●ディスクが入っていない。 →ディスクを入れてください。
NO MAGAZINE	●マガジンが入っていない。 →マガジンを入れてください。

こんなときは故障ではありません

液晶表示について

●極端に高温または低温になると、表示の動きが遅くなったり、暗くなったりすることがありますが、液晶の特性によるもので故障ではありません。周囲の温度が常温に戻れば、回復します。

結露について

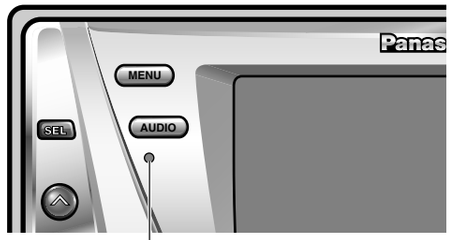
●雨降りの日やヒーターを入れた直後に再生すると、本機内部(CD プレーヤー)の光学系のレンズや CD に露が生じて、正常な再生ができないことがあります。このようなときは、ディスクを取り出して 1 時間ほど放置し、自然に露がとれるのをお待ちください。CD に付いた露は、柔らかい布で拭いてください。

どのボタンを押しても動作しない場合には

折れにくい棒状のもので、リセットスイッチを押してください。

●瞬時に電源が切れて、再起動された状態になります。(記憶されている設定･調整は、消去されません。)

リセットしても正常に戻らない場合は
お買い上げの販売店、またはお近くの「ご相談窓口」(別紙)に修理をご依頼ください。



リセットスイッチ

記憶されている設定･調整を全て初期化するには (メモリー消去)

1. **MENU を 5 秒以上押す。**
   ●メモリー消去の確認メッセージが表示されます。

2. **初期化する場合**
   YES : **DISC 1 を押す。**
   ●記憶されている設定･調整が消去され、電源が切れます。(出荷時の初期設定になります。)

   初期化しない場合
   NO : **REPEAT 6 を押す。**
   ●解除されます。

万一、故障や異常が起こったら

すぐに電源を切ってください。
煙が出ていないこと、熱くないことを確認してから電源の接続をはずし、お買い上げの販売店、またはお近くの「ご相談窓口」(別紙) に修理を依頼してください。
お客様による修理は、絶対におやめください。

配線・取り付けの前に

⚠ 警告

分解・修理、および改造をしない

分解禁止

分解・修理、改造、コードの被覆を切って他の機器の電源を取るのはやめてください。火災・感電、故障の原因になります。

⚠ 注意

配線・取り付けは、専門技術者に依頼する

配線・取り付けには専門技術と経験が必要です。
安全のため、必ずお買い上げの販売店に依頼してください。

配線・取り付け部品の確認

万一不備な点がございましたら、お買い上げの販売店へお申し付けください。

● 配線関係

品　名	個数
電源コード	1

● 取り付け関係

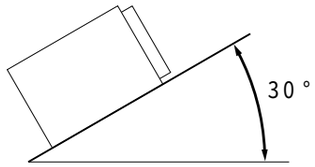
品　名	個数
特殊座付きねじ（φ 5 × 8 ㎜）	4
特殊皿ねじ（φ 5 × 8 ㎜）	8

取り付け部の寸法・角度の確認

● 車種（ダッシュボードの形状や寸法）によって、取り付けられない場合やシフトレバー等に接触する場合があります。詳しくは、販売店にご相談ください。

オーディオスペースが
2DIN サイズ(横 180 ㎜、縦 100 ㎜)でない場合には、販売店にご相談ください。

● 水平に対して、30° 以内の角度で取り付けてください。



作業の順序

1. **バッテリーの ⊖ 端子をはずす**
2. **配線する**（☞42 ～ 46 ページ）
   組み合わせる各機器との配線をしてください。
3. **取り付ける**（☞41 ページ）
   本体に付属電源コードのコネクターを接続し、車両に取り付けてください。
4. **バッテリーの ⊖ 端子を、もとに戻す**

取り付け・配線の作業時には、安全のため必ず手袋をご使用ください。

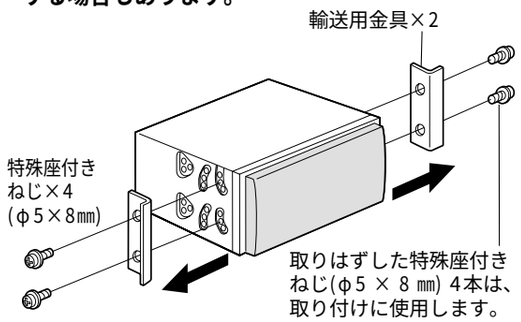
お知らせ

● 別売のコネクター付コード（車両メーカー別）をご利用になると、車との配線がしやすくなります。詳しくは、販売店にご相談ください。

取り付けかた

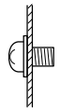
輸送用金具をはずしてください

取りはずした 4 本のねじは、取り付けに使用する場合もあります。



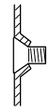
お願い

● 本機の取り付けねじの長さは 8 ㎜です。必ず付属ねじをご使用ください。
● 付属ねじは、取り付け金具（ブラケット）の穴形状に合わせて選んでください。



● **特殊座付きねじ**(4 本)

残りの 4 本は、輸送用金具を固定していたねじをご使用ください。



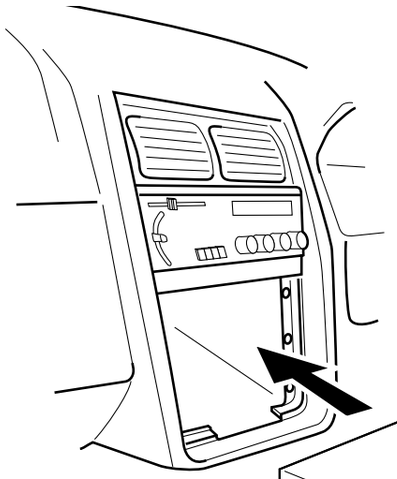
● **特殊皿ねじ**(8 本)

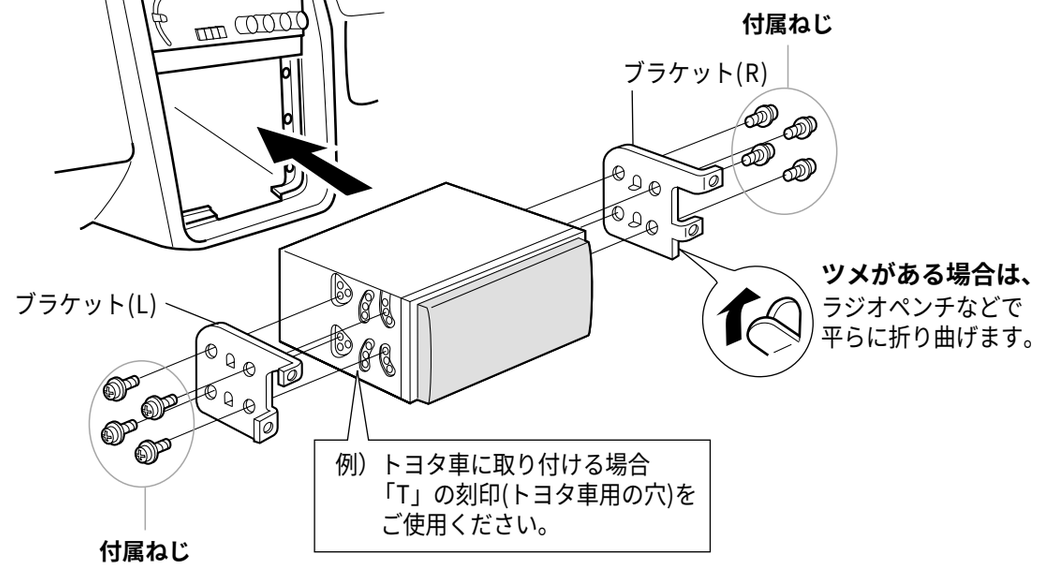
使用する取り付け金具(ブラケット)は、車両メーカーや車種ごとに形状や固定方法が異なります。詳しくは、販売店にご相談ください。

● トヨタ車（DIN サイズ採用車）
純正のカーステレオを固定していたブラケットをご使用ください。

● 日産・本田・三菱車（DIN サイズ採用車）
別売の車両メーカー別標準取付キット、または車種別の取り付けキットをご使用ください。

● 上記メーカー以外の車
別売の専用取り付けキット、または汎用取り付けキットをご使用ください。





配線のしかた

基本配線（付属コードの接続）

電源コード

フロントスピーカーコード(左) FRONT L (白) (白/黒) (左) フロントスピーカーへ

フロントスピーカーコード(右) FRONT R (灰) (灰/黒) (右)

リアスピーカーコード(左) REAR L (緑) (緑/黒) (左) リアスピーカーへ

リアスピーカーコード(右) REAR R (紫) (紫/黒) (右)

2スピーカーの場合は
使用しないスピーカーコードが金属部に接触しないように、ビニールテープ等で絶縁してください。

パナソニックナビゲーションのナビミュートコードへ(☞44ページ)
NAVI MUTE
ナビミュートコード（橙）

接続しないときは、ビニールテープなどで絶縁してください。

車のアンテナコントロールコードへ
ANT-CONT MAX 0.1A
オートアンテナコントロールコード（青）

直接オートアンテナを駆動させる電源に接続しないでください。

車のスモールランプと連動する電源へ
ILLUMINATION
イルミネーションコード（橙/白）

ツインチェンジャーコントロールユニットへ
(☞46ページ)
TWIN CD-C-CONT
ツインチェンジャーコントロールコード（茶/白）

外部アンプのアンプコントロールコードへ
AMP-CONT MAX 0.1A
外部アンプコントロールコード（青/白）

車のACC電源へ
エンジンスイッチにACCポジションがない場合は、販売店へご相談ください。
ACC
アクセサリーコード(赤)

ヒューズ 10A

車のバッテリーへ
BATTERY 10A 10A
バッテリーコード(黄)

常時電源が供給されている端子へ接続してください。

車の金属部へ
アースコード(黒)

後面端子部

チェンジャー接続用端子(CD/MD・C-IN)
チェンジャーを接続する
(☞46ページ)

ラジオアンテナ用端子（メイン）
ラジオアンテナを接続する

ラジオアンテナ用端子（サブ）
ラジオアンテナ（ダイバシティアンテナ）を接続する

ダイバシティアンテナを接続しないとき(通常のアンテナ)は、メイン側に接続してください。

外部音声入力端子（AUX）
外部機器(テレビなど)を接続する
(☞44ページ)

電源コネクター
電源コードを接続する

プリアウト端子（REAR）
外部アンプを接続する (☞46ページ)

プリアウト端子(FRONT)
サブウーファー出力端子(SUB・W)
外部アンプを接続する (☞46ページ)

出力の切り替えは (☞28ページ)

端子の色区分
白……音声(左)
赤……音声(右)

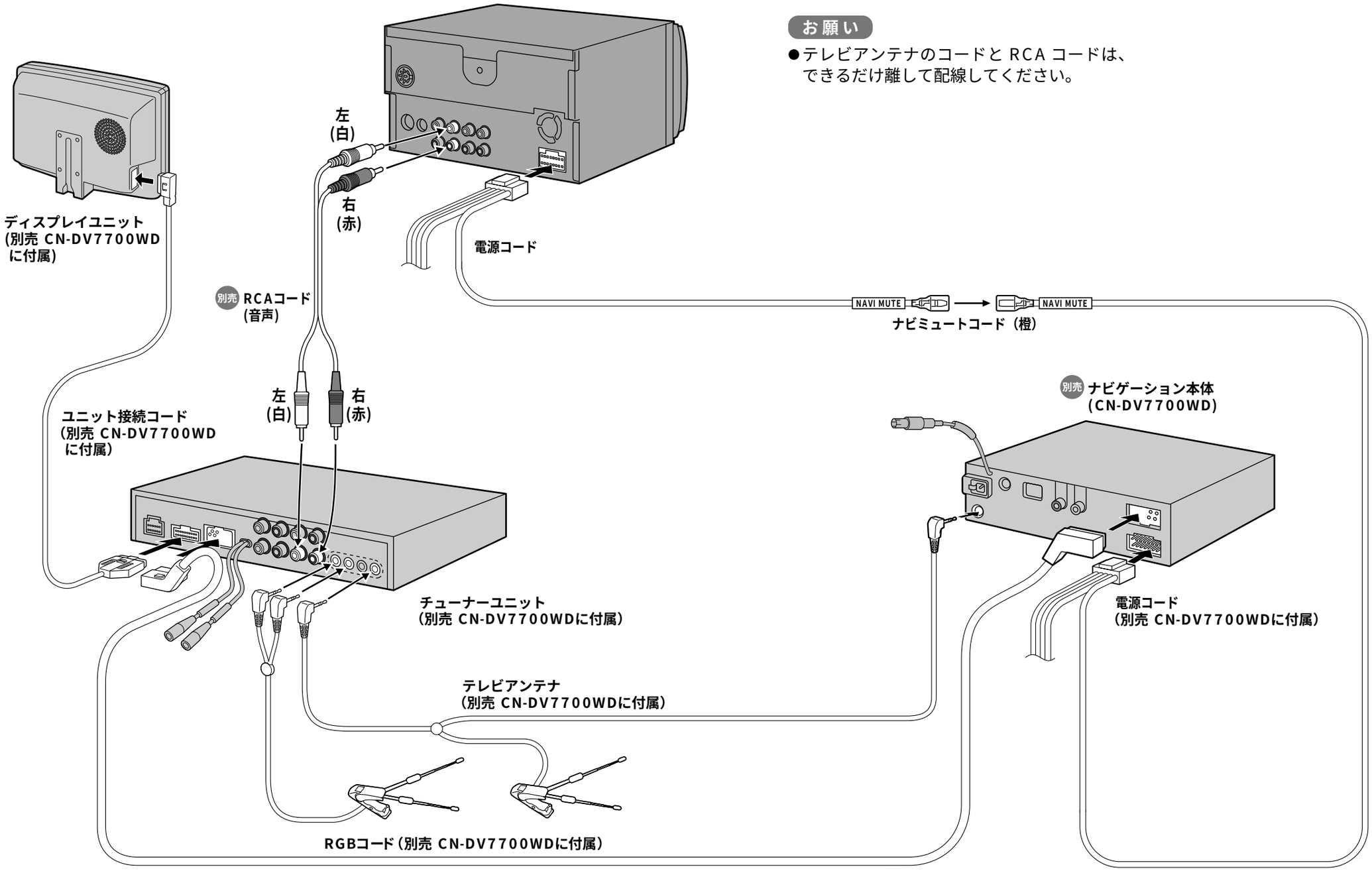
必要なときに

配線のしかた

テレビやカーナビゲーションを接続する

接続した機器の取付説明書も、併せてご覧ください。

例）7 型ワイド VGA テレビ付 DVD カーナビゲーションシステム（CN-DV7700WD）



お願い

- テレビアンテナのコードと RCA コードは、できるだけ離して配線してください。

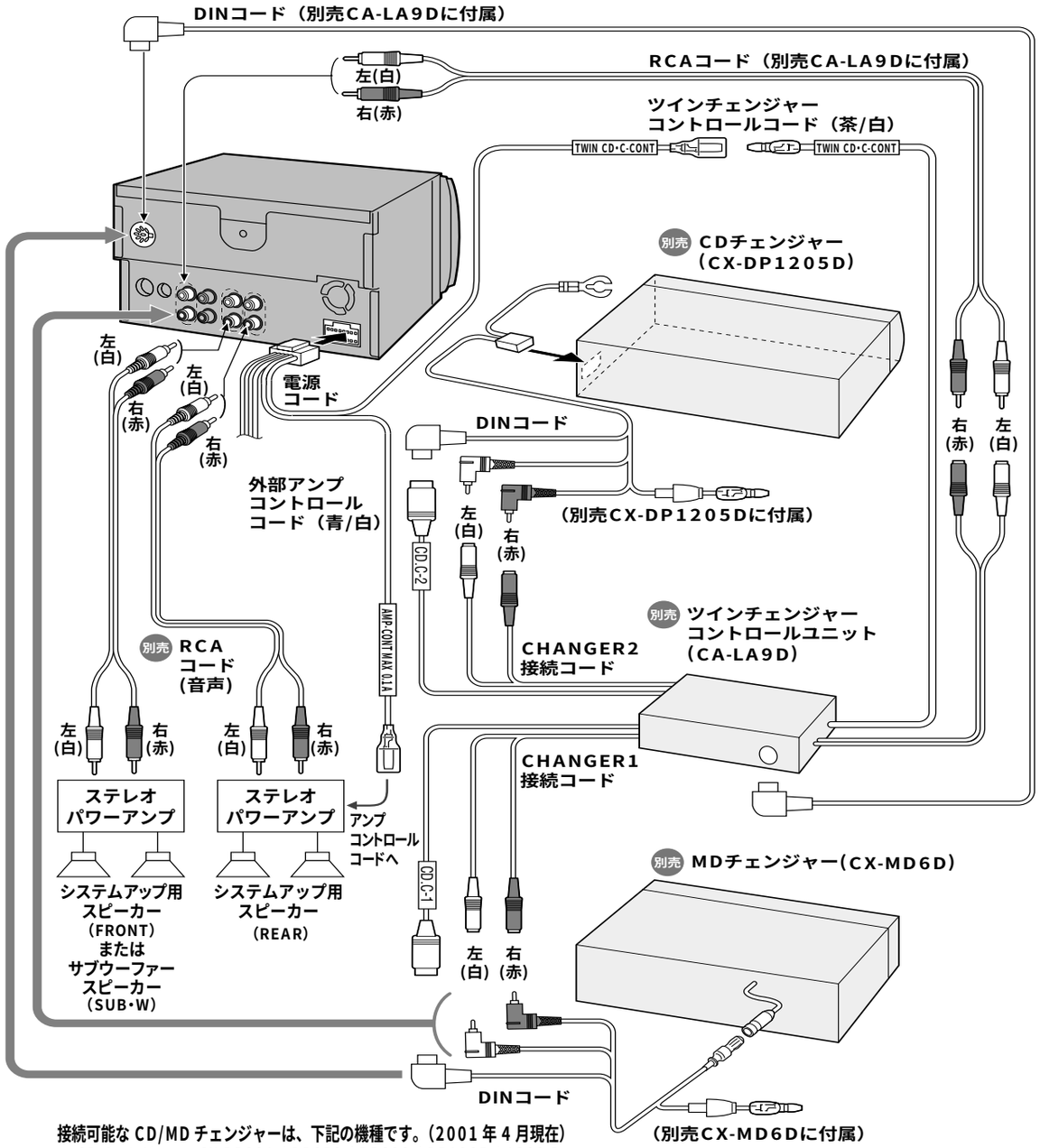
配線のしかた

チェンジャー、外部アンプを接続する

接続した機器の取扱説明書も、併せてご覧ください。

例）CD チェンジャー（CX-DP1205D）、MD チェンジャー（CX-MD6D）

■ **2 台接続する場合には、別売のツインチェンジャーコントロールユニット（CA-LA9D）が必要です。**
■ **1 台の場合は、太線（ ）のように接続してください。**（例： MD チェンジャー）



接続可能な CD/MD チェンジャーは、下記の機種です。（2001 年 4 月現在）
- CD チェンジャー：CX-DP801 / DP650 / DP600 / DP1205 / 1203 D
- MD チェンジャー：CX-MD6D

仕 様

共通部

電源電圧	：DC12 V（11 V ー 16 V）⊖ アース（試験電圧 14.4 V）
消費電流	：8.5 A（CD 動作定格出力時）
定格出力	：16 W × 4 CH（1 kHz，1 %, 4 Ω）
最大出力	：45 W × 4 CH
適合スピーカーインピーダンス	：4 Ω
音声入力インピーダンス	：10 k Ω (AUX IN)
音声入力感度	：2 Vrms (AUX IN)
プリアウト出力電圧	：1.8 Vrms (CD)
プリアウト出力インピーダンス	：600 Ω
外形寸法 / 質量	：幅 178 × 高さ 100 × 奥行き 160（㎜） / 2.9 kg

● 表示部

画面寸法	：幅 80.6 × 高さ 60.6（㎜）
画素数	：112320 画素（縦 234 × 横 480）
有効画素率	：99.99 %以上
表示方式	：透過型カラーフィルター方式
駆動方式	：TFT（薄膜トランジスタ）アクティブマトリクス方式
使用光源	：L の字型冷陰極管（エッジライト方式）

● DSP 部

チャンネル数	：入力 2 チャンネル，出力 5 チャンネル
スペースモード	：7 種類
イコライザー中心周波数	：80、160、320、640、1.6 k、4 k、10 k（Hz）
イコライザー可変範囲	：ー 12 dB ～＋ 12 dB（13 段階）

FM チューナー部

受信周波数	：76.0 MHz ～ 89.9 MHz
実用感度（S/N 30 dB）	：12 dBf
S/N 比（MONO）	：60 dB
ステレオ分離度	：40 dB
実効選択度（± 400 kHz）	：75 dB

AM チューナー部

受信周波数	：522 kHz ～ 1629 kHz
実用感度（S/N 20 dB）	：25 dB/μV
イメージ妨害比	：65 dB

CD プレーヤー部

チャンネル数	：2 チャンネル
複号化	：16 ビット直線
周波数特性	：5 Hz ～ 20 kHz
信号対雑音比	：85 dB（IHF、A）
ワウ・フラッタ	：測定限界以下

MD プレーヤー部

周波数特性	：5 Hz ～ 20 kHz
信号対雑音比	：85 dB（IHF、A）
ワウ・フラッタ	：測定限界以下

●本機は、ドルビーラボラトリーズライセンシングコーポレーションの米国および外国特許に基づく許諾製品です。
●「NAVI」「ナビ」は登録商標です。

製品仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますので、ご了承ください。

アフターサービスについて

■保証書（別添付）
お買い上げ日･販売店名などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。

保証期間：お買い上げ日から 1 年間

■修理を依頼されるとき
「故障かな!?」の項目に従ってご確認ください。直らないときには電源を切って、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。お買い上げの販売店にご依頼になれない場合には、お近くの「ご相談窓口」（別紙）へご連絡ください。

●保証期間中は
保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理をさせていただきます。恐れ入りますが、製品に保証書を添えてお買い上げの販売店にご持参ください。

●保証期間が過ぎているときは
修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理をさせていただきます。

■補修用性能部品の保有期間
本製品の補修用性能部品 (機能を維持するために必要な部品) は､製造打ち切り後 6 年保有しています。

修理･お取り扱いなどのご相談は…
お買い上げの販売店　または
お近くの「ご相談窓口」（別紙）へ

その他のお問い合わせは…
「お客様相談室」へ

お客様相談室

電話 フリーダイヤル 0120-50-8729（ゴー パナソニック）
FAX 045-939-1939
受付 9:00 ～ 17:00（土･日･祝日･弊社休日を除く）

便利メモ（おぼえのため、記入されると便利です。）

お買い上げ日	年　月　日	品番	CQ-VX7700D
販売店名	☎（　　）　－		
お客様ご相談窓口	☎（　　）　－		

松下電器産業株式会社
松下通信工業株式会社　カーシステム事業部
〒 224-8539　横浜市都筑区佐江戸町 600 番地

YEFM283679　B0301-0